

調査レポート

アジア経済概況(2011年3・4月)

【目次】

. 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況・・・1～3月期の実質GDP成長率は前年比9.7% p.1
2. 中国の主要指標解説:貿易面から見た東日本大震災の中国経済への影響 p.3
3. 台湾経済の概況・・・堅調な景気回復が続いている p.4
4. 韓国経済の概況・・・1～3月期の実質GDP成長率は前年比4.2% p.5

. ASEAN・インド

1. タイ経済の概況・・・堅調な景気回復が続いている p.6
2. インドネシア経済の概況・・・堅調な景気回復が続いている p.7
3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 p.8
4. ベトナム経済の概況・・・高成長が続く一方でインフレが一段と加速 p.9
5. インド経済の概況・・・9.0～9.5%成長を目指す次期5ヵ年計画を発表 p.10

. アジア通貨・株価動向

..... p.11

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 野田 麻里子 (chosa-report@murc.jp)

〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

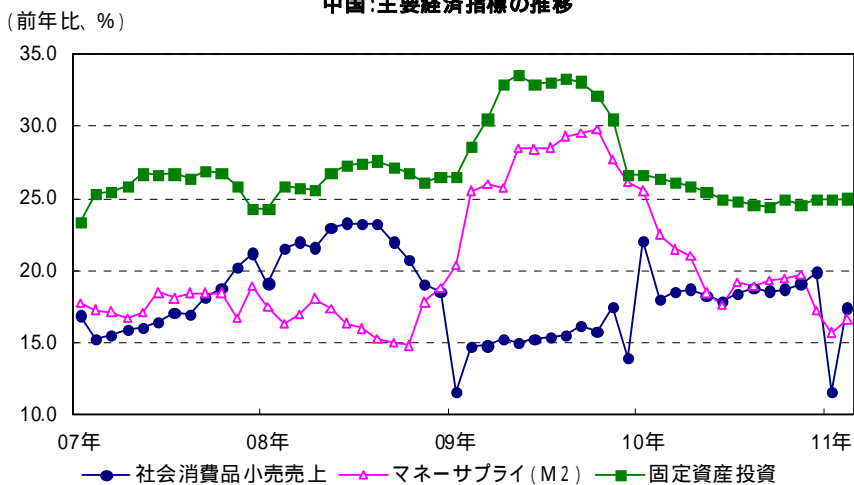
TEL:03-6711-1250

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続く中、インフレが一段と加速している。1～3月期の実質GDP成長率は前年比9.7%と10～12月期より0.1%ポイント低下したものの、依然として10%近い高成長が続いている。輸入の大幅増加から外需寄与度は0.5%となったが、消費（同5.9%）と投資（同4.3%）の好調が成長に寄与した。
- ・ 1-3月期の都市部の固定資産投資は前年比25.0%増と前年（同24.5%増）比横ばいの高水準で推移。不動産投資も各種の不動産投機規制にもかかわらず1-3月期同31.0%増と依然として前年比3割増で推移している。
- ・ 1～3月期の社会消費品小売総額は前年比16.3%増とやや弱含んでいる。また自動車販売台数は依然として月平均160万台ペースと高水準にあるものの、販売促進策が昨年末で終了したことから伸び率は大幅に鈍化している。
- ・ 1～3月期の輸出は、アジア近隣諸国向け、先進国向けとも好調に推移し、前年比26.5%増加した。一方、輸入は原材料高の影響もあり前年比32.6%増と大幅に拡大したことから1～3月期の貿易収支は10億ドルの赤字となった。
- ・ 3月の消費者物価上昇率は食品価格の上昇（前年比11.7%）を主因に前年比5.4%と今年通年のインフレ目標（4%）を上回って一段と加速している。国際商品市況の高騰、賃金上昇などを背景にインフレ圧力の高い状態が続いている。
- ・ こうした中で中国人民銀行は、4月5日に今年2度目の利上げ（1年物貸出金利：6.06% 6.31%）を発表（4月6日実施）したのに続き、4月17日にも今年4度目の預金準備率の引き上げ（大手金融機関：20.0% 20.5%）を発表（4月21日実施）、インフレ抑制姿勢を鮮明にしている。

中国：主要経済指標の推移

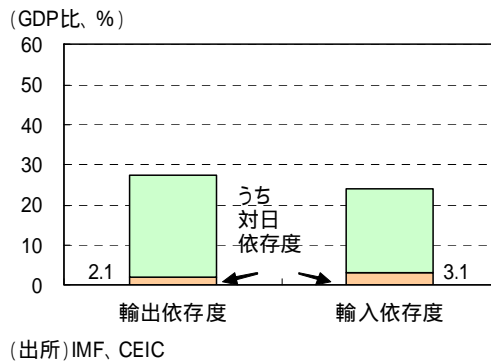


(注)固定資産投資は年初来累計値の前年比、1月と2月は1～2月平均値をプロット。
(出所)CEIC

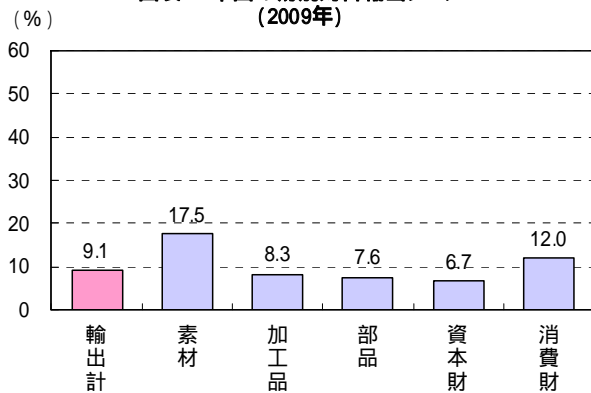
2. 中国の主要指標解説：貿易面から見た東日本大震災の中国経済への影響

中国の対日輸出依存度（対日輸出/GDP）並びに対日輸入依存度（対日輸入/GDP）はそれぞれ2.1%と3.1%にすぎない。しかし、財別に見ると素材輸出の17.5%、消費財輸出の12.0%が日本向けであり、また部品輸入の22.6%、資本財輸入の19.8%が日本からの輸入で占められている。さらに業種別には食品輸出の56.4%が日本向けであり、また家電産業の輸入の40.7%、輸送機械産業の輸入の27.0%が日本からの輸入で占められている。東日本大震災の影響は今後、輸出入両面から中国経済にも及ぶと考えられる。

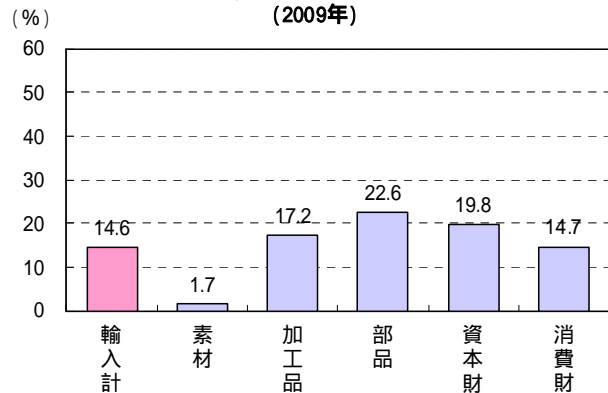
図表1. 中国の輸出入依存度



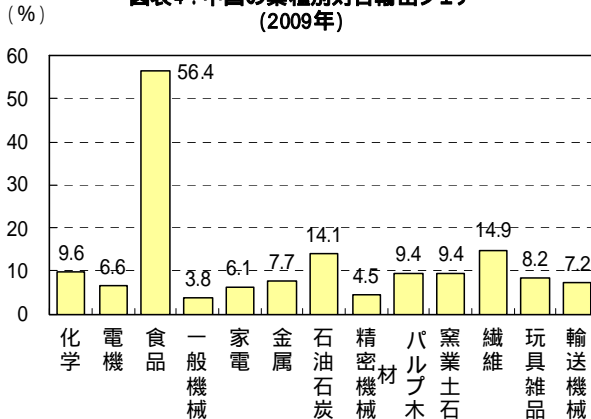
図表2. 中国の財別対日輸出シェア (2009年)



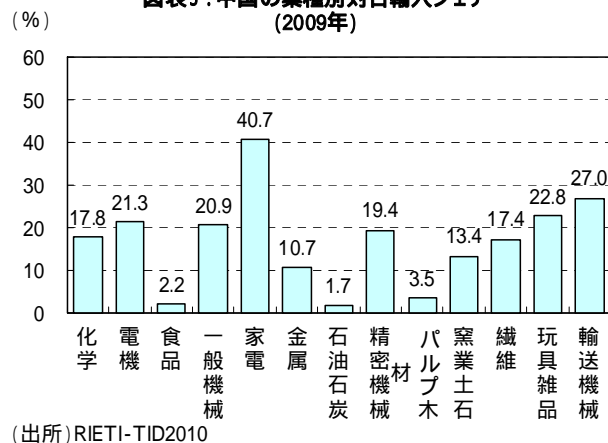
図表3. 中国の財別対日輸入シェア (2009年)



図表4. 中国の業種別対日輸出シェア (2009年)

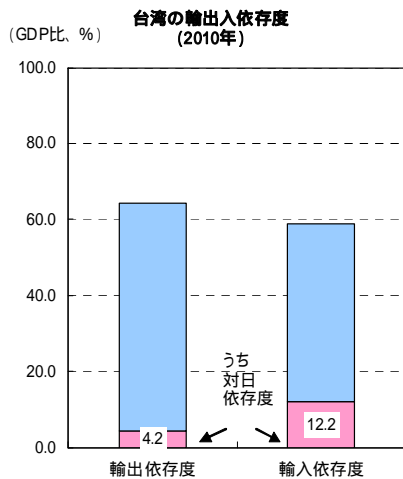


図表5. 中国の業種別対日輸入シェア (2009年)

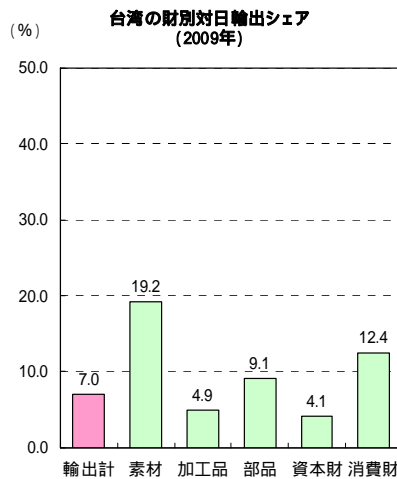


3. 台湾経済の概況

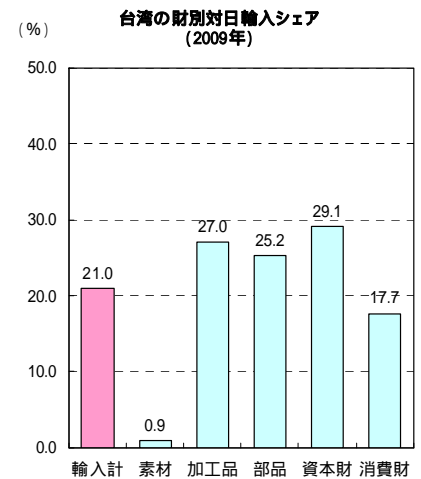
- ・ 堅調な景気回復が続いている。3月の鉱工業生産指数は138.9（2006年=100、前年比13.8%増）と過去最高記録を更新した。新興国や欧米での需要拡大を背景に機械設備の生産が前年比24.4%増となったほかベースメタル（同20.8%増）、電子部品（同20.6%増）コンピューター・電子製品（同20.4%増）がいずれも前年比2割増となった。スマートフォンなどの販売好調に加えて、東日本大震災後、日本に取って代わった部分や今後の供給減を懸念した在庫積み増し需要が要因と見られる。3月の輸出受注も日本からの振り替わりもあり、IT製品を中心に389.9億ドル（前年比13.4%増）と過去最高を記録した。しかし、対日輸入依存度が比較的高いため、震災の影響で今後一時的に生産鈍化を余儀なくされる可能性もあろう。
- ・ インフレ圧力の高まりを背景に台湾中銀は3月末、4回連続となる利上げを決めた。



(出所) IMF, CEIC



(出所) RIETI-TID2010



(出所) RIETI-TID2010

【台湾の主要経済指標】

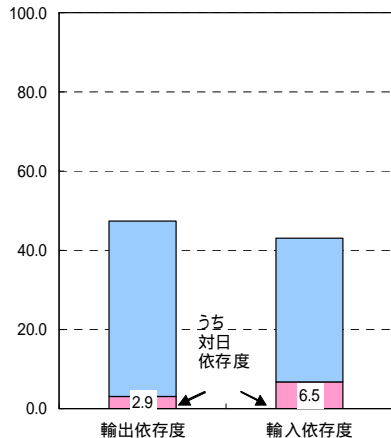
		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質GDP	0.7	1.9	10.8	12.9	10.7	6.9					
	うち民間消費	0.9	1.1	3.7	4.3	4.6	2.8					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	12.4	11.0	23.7	32.0	24.6	13.0					
生産	鉱工業生産 (yoy)	1.8	8.1	26.9	29.7	18.8	17.7	14.8	18.9	17.4	12.9	13.8
消費	卸小売販売指数 (yoy)	2.3	3.5	5.3	6.0	4.3	3.9	5.5	3.5	11.4	1.9	3.0
貿易及び対外関連	貿易収支 (10億ドル)	15.2	29.3	23.4	7.2	6.2	5.0	4.6	1.6	1.9	0.9	1.8
	輸出 (yoy)	3.6	20.3	34.8	46.2	27.1	20.9	19.5	19.0	16.6	27.3	16.7
	輸出受注 (yoy)	1.7	8.3	26.1	30.3	19.3	14.0	11.0	15.3	13.5	5.3	13.4
	輸入 (yoy)	9.7	27.5	44.1	53.7	31.5	27.6	21.8	21.4	21.9	28.7	16.7
	経常収支 (10億ドル)	27.5	42.9	40.6	11.1	9.1	10.1					
	外貨準備高 (10億ドル)	292	348	382	362	381	382	393	382	387	391	393
雇用	失業率 (季調値)	4.1	5.8	5.2	5.3	5.1	4.8	4.6	4.7	4.7	4.6	4.4
物価	消費者物価 (yoy)	3.5	0.9	1.0	1.1	0.4	1.1	1.3	1.2	1.1	1.3	1.41
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	7.0	5.7	5.3	4.0	4.7	5.3	5.9	5.3	6.4	5.8	5.9
	株価指数 (加権指数)	4,591	8,188	8,973	7,329	8,238	8,973	8,683	8,973	9,145	8,600	8,683
	短期金利 (オバーナイト)	1.93	0.12	0.18	0.17	0.20	0.23	0.26	0.24	0.26	0.26	0.27
	為替レート (NTドル/ドル)	31.5	33.1	31.6	31.9	32.0	30.7	29.5	30.5	29.6	29.4	29.5
	為替レート (円/NTドル)	3.28	2.83	2.77	2.88	2.68	2.68	2.79	2.73	2.79	2.81	2.76

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

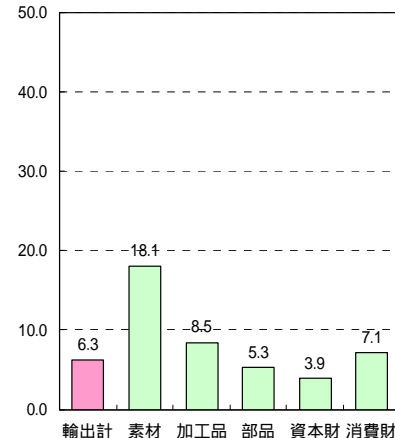
- ・ 堅調な景気回復が続いている。1～3月期の実質GDP成長率は輸出の大幅な拡大から前年比4.2%、前期比ベースでは10-12月期の0.5%から1.4%に加速した。
- ・ 実際、3月の輸出は中東情勢の不安定化や東日本大震災にもかかわらず、石油製品などを中心に480.7億ドル（前年比28.9%増）と単月で過去最高を記録した。
- ・ 一方、景気回復に加えて原油高や口蹄疫による食品価格の上昇などからインフレ圧力が高まっている。3月の消費者物価上昇率は前年比4.7%と中銀のインフレ目標（3%±1%）を上回って推移しており、中銀も4月13日に今年通年のインフレ予測を昨年12月時点の3.5%から3.9%に上方修正した。
- ・ 4月12日、韓国中銀は政策金利の3.0%据え置きを決めたが、金総裁はインフレ抑制のため、中銀は金利正常化（利上げ）のプロセスを継続すると明言している。

（GDP比、%） 韓国の輸出入依存度（2010年）



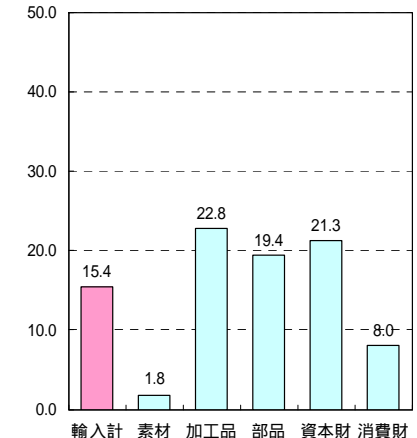
（出所）IMF、CEIC

（%） 韓国の財別対日輸出シェア（2009年）



（出所）RIETI-TID2010

（%） 韓国の財別対日輸入シェア（2009年）



（出所）RIETI-TID2010

【韓国の主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質GDP	2.3	0.3	6.2	7.5	4.4	4.7	4.2				
	うち民間消費支出	1.3	0.0	4.1	3.5	3.6	2.9	3.0				
	うち固定資本形成	1.9	1.0	7.0	6.8	6.8	3.4	2.2				
	うち設備	1.0	9.8	25.0	30.5	26.6	15.9	12.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	3.4	0.1	16.2	18.8	10.9	11.7		10.7	13.4	9.1	
消費	小売売上高(数量,yoy)	1.1	2.7	6.7	4.8	7.5	5.1		4.3	10.6	0.8	
貿易及び対外関連	貿易収支(10億ドル)	13.3	40.4	41.2	14.6	10.6	13.0	8.0	4.1	2.8	2.4	2.8
	輸出(yoy)	13.6	13.9	28.3	33.1	22.7	23.8	29.9	22.6	45.2	16.9	28.9
	輸入(yoy)	22.0	25.8	31.6	42.8	24.6	24.6	25.6	21.7	32.6	16.6	27.3
	経常収支(10億ドル)	3.2	32.8	28.2	8.9	9.9	9.2		2.1	0.2	1.2	
雇用	失業率(季調値)	201	270	292	274	290	292	299	292	296	298	299
物価	消費者物価(yoy)	4.7	2.8	3.0	2.6	2.9	3.6	4.5	3.5	4.1	4.5	4.7
	外貨準備高(10億ドル)	201	270	292	274	290	292	299	292	296	298	299
金融	マネーサプライ(New M2,yoy)	12.0	9.9	6.0	9.0	7.2	6.0		6.0	5.0	4.8	
	株価指数(総合)	1,124	1,683	2,051	1,698	1,873	2,051	2,107	2,051	2,070	1,939	2,107
	CDレート(3ヵ月物)	5.49	2.63	2.67	2.47	2.62	2.73	3.14	2.80	2.93	3.13	3.35
	為替レート(ウォン/ドル)	1,100	1,277	1,156	1,164	1,185	1,132	1,120	1,148	1,120	1,118	1,122
	為替レート(円/100ウォン)	9.2	7.3	7.5	7.8	7.2	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.5

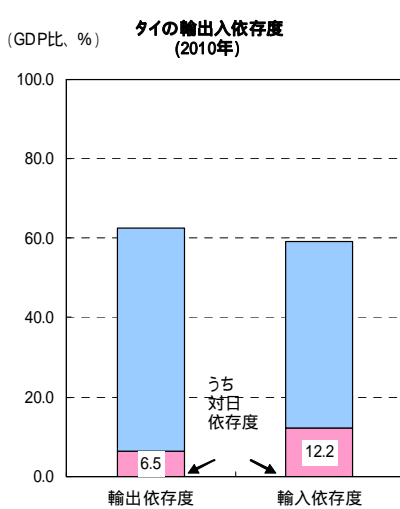
（出所）CEIC

（注）yoy = 前年比 (%)

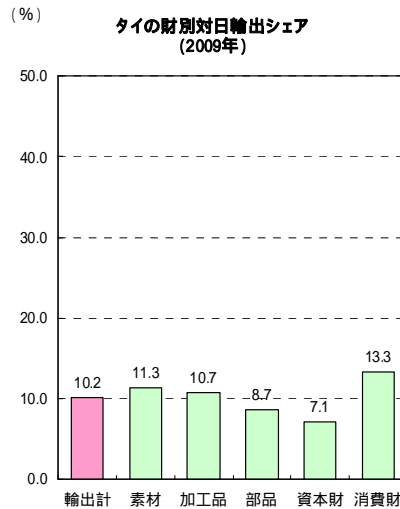
ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

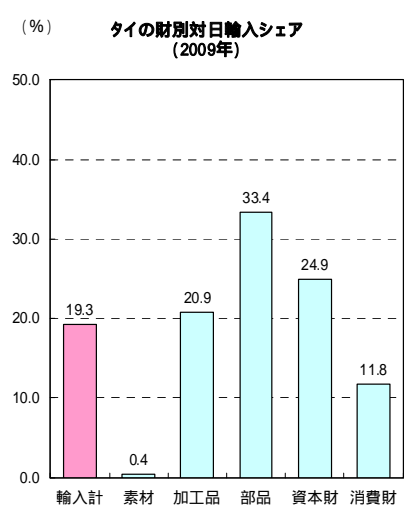
- 内外需の好調を背景に堅調な景気回復が続いている。3月の輸出は世界経済の回復傾向に加えて農産物価格の上昇から前年比30.9%増加し、212.6億ドルと初めて200億ドル台に乗った。タイ商務省はこうした状況を受けて2011年通年の輸出目標を従来の前年比10%増から12%増に2%ポイント上方修正した。また、3月の自動車販売もタイ・トヨタによれば、前年比47.5%増と好調であった。しかし、今後については東日本大震災の影響から対日部品輸入シェアの高い自動車や電子産業で生産や輸出の鈍化が見込まれている。
- 景気回復を背景にインフレ圧力が高まっていることから、中銀は4月20日に昨年12月以降、4回連続となる政策金利の引き上げ(2.50%→2.75%)を決めた。



(出所)IMF, CEIC



(出所)RIETI-TID2010



(出所)RIETI-TID2010

【タイの主要経済指標】

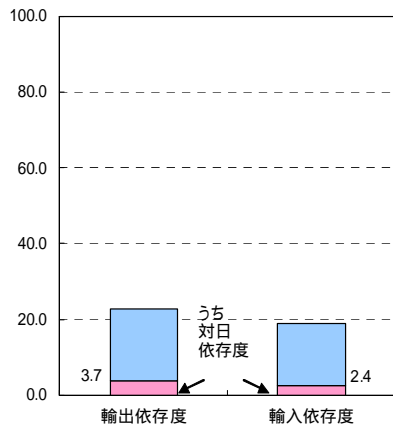
		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質GDP	2.5	2.3	7.8	9.2	6.6	3.8					
	民間消費	2.9	0.1	5.0	6.7	4.8	3.5					
	総固定資本形成	1.2	9.2	9.4	11.3	7.9	6.4					
生産	製造業生産指数(yoy)	3.9	7.2	14.4	17.6	9.8	2.6		3.4	4.1	3.4	
	消費	3.5	2.5	5.9	7.6	4.8	3.5		3.7	4.5	3.4	
投資	民間企業投資指数(yoy)	3.6	12.0	17.3	21.3	21.7	14.4		11.2	13.5	11.8	
	貿易収支(10億ドル)	1.4	18.8	12.9	4.3	2.8	3.9	2.7	1.3	0.9	1.8	1.8
輸出入	輸出(yoy)	15.5	14.3	28.1	41.5	21.9	20.8	28.3	18.8	22.3	31.0	30.9
	輸入(yoy)	28.1	25.4	36.5	46.0	30.5	20.1	28.0	11.5	33.3	22.5	28.4
	国際収支	2.2	21.9	14.8	1.7	2.0	5.5		1.8	1.1	3.8	
雇用	失業率(季調前)	1.4	1.5	1.1	1.3	0.9	0.9		0.7	1.0	0.7	
	物価	5.5	0.8	3.3	3.2	3.3	2.9	3.0	3.0	3.0	2.9	3.1
金融	消費者物価(総合,yoy)	2.3	0.3	0.9	0.9	1.1	1.2	1.5	1.4	1.3	1.4	1.6
	株-サブライ(broad M,yoy)	9.2	6.8	10.9	7.0	9.9	10.9		10.9	11.5	13.7	
株	株価指数(SET)	450	735	1033	797	975	1033	1047	1033	964	988	1047
	インターン金利(3M)	3.56	1.58	1.61	1.39	1.74	1.98	2.48	2.13	2.31	2.46	2.66
	為替レート(円/バーツ)	33.3	34.3	31.7	32.3	31.6	30.0	30.6	30.1	30.6	30.7	30.4
	為替レート(円/バーツ)	3.1	2.7	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.7	2.7

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

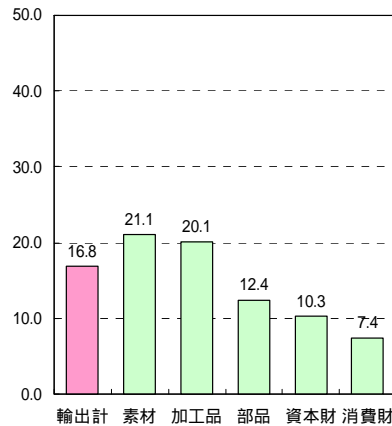
- ・ 堅調な景気回復が続いている。中銀は4月半ばに発表した年次報告の中で内需の好調を背景に今年の成長率は6.0~6.5%と昨年実績(6.1%)並みか、それを上回るとの見通しを明らかにした。実際、1~3月期の投資額が前年比27.3%増加する一方、3月の自動車販売台数が初めて8万台を上回り、1~3月期の実績は前年比29.5%増となった。こうした経済の順調な拡大を受けて、米格付け会社S & Pは4月初め、インドネシアの外貨建て長期債の格付けを「BB」から「BB+」に一段階引き上げている。
- ・ 3月の消費者物価上昇率は食品価格の低下から前年比6.7%と前月(同6.8%)に比べて0.1%ポイント鈍化した。中銀は3月、4月と2ヶ月連続で政策金利の据え置き(6.75%)を決めた。しかし、景気回復に加えて国際商品市況の上昇もあり、依然としてインフレ圧力は高いとしてインフレ警戒姿勢の継続を明言している。

(GDP比、%) **インドネシアの輸出入依存度 (2010年)**



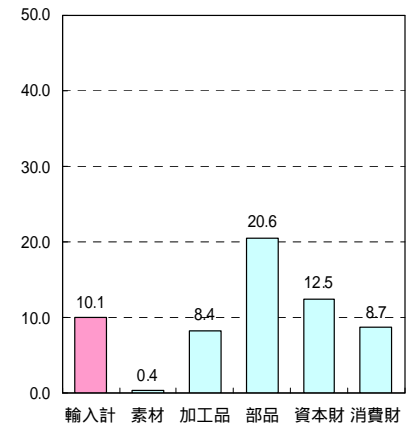
(出所)IMF、CEIC

(%) **インドネシアの財別対日輸出シェア (2009年)**



(出所)RIETI-TID2010

(%) **インドネシアの財別対日輸入シェア (2009年)**



(出所)RIETI-TID2010

【インドネシアの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質GDP	6.0	4.6	6.1	6.1	5.8	6.9					
	民間消費支出	5.3	4.9	4.6	5.0	5.2	4.4					
	総固定資本形成	11.9	3.3	8.5	8.0	9.2	8.7					
生産	製造業生産(yoy)	3.0	1.3	4.4	4.3	3.7	5.5					
	小売売上(yoy)	0.1	11.0	26.3	26.1	25.7	19.7		21.8	20.0	18.2	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	7.9	19.7	22.1	4.0	3.9	8.6		3.7	2.0	2.4	
	輸出(yoy)	20.1	15.0	35.4	36.8	27.7	28.9		26.1	26.0	28.9	
	(除く石油ガス,yoy)	17.3	9.6	33.1	31.5	28.8	29.0		25.1	29.6	31.7	
	輸入(yoy)	31.9	25.0	40.1	48.0	28.0	34.1		27.6	32.3	26.3	
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.1	10.2	6.3	1.6	1.4	1.2					
	外貨準備高(10億ドル)	49.2	60.4	89.8	70.4	80.3	89.8	99.1	89.8	89.0	93.1	99.1
物価	消費者物価(yoy)	9.8	4.8	5.1	4.4	6.2	6.3	6.8	7.0	7.0	6.8	6.7
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.9	13.0	15.4	12.8	12.7	15.4		15.4	17.5	17.1	
	株価指数(総合)	1,355	2,534	3,704	2,914	3,501	3,704	3,679	3,704	3,409	3,470	3,679
	中銀債金利(3ヵ月)	9.5	7.5	6.5	6.6	6.6	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4
	為替レート(円/100ドル)	9,757	10,354	9,078	9,092	8,972	8,977	8,863	8,991	9,057	8,823	8,709
	為替レート(円/100ピア)	1.05	0.91	0.96	1.00	0.95	0.91	0.93	0.91	0.91	0.93	0.95

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年=100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.7	1.7	7.2	8.9	5.3	4.8					
	民間消費	8.5	0.7	6.6	7.9	7.1	6.5					
	総固定資本形成	0.7	5.6	9.4	12.9	9.8	9.2					
生産	鉱工業生産 (yoy)	0.8	7.6	7.4	10.9	4.3	4.1		4.5	0.6	5.0	
消費	自動車販売台数 (yoy)	12.5	2.0	12.7	17.4	3.7	9.3	7.6	14.9	8.6	0.7	12.7
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	43.0	33.7	34.2	7.2	7.1	8.2		3.1	3.2	4.2	
	輸出 (yoy)	13.0	20.9	26.0	31.6	22.0	13.7		14.7	14.7	25.4	
	輸入 (yoy)	6.6	20.7	32.7	41.0	28.7	20.7		22.3	24.5	26.4	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	38.9	31.9	28.1	5.0	6.3	7.7					
	外貨準備高 (10億ドル)	86	86	96	85	90	96	102	96	97	99	102
雇用	失業率 (%)	3.3	3.7	3.4	3.4	3.2	3.2					
物価	消費者物価 (yoy)	5.4	0.6	1.7	1.6	1.9	2.0	2.8	2.1	2.4	2.9	3.0
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	13.4	9.5	7.2	9.2	8.3	7.2		7.2	9.1	8.3	
	株価指数 (総合)	877	1,273	1,519	1,314	1,464	1,519	1,545	1,519	1,520	1,491	1,545
	インターバンク金利 (1M, %)	3.53	2.18	2.56	2.49	2.80	2.80	n.a.	2.79	2.80	n.a.	n.a.
	為替レート (リヤ/ドル)	3.33	3.52	3.23	3.27	3.17	3.10	3.05	3.10	3.10	3.00	3.04
	為替レート (円/リヤ)	30.9	26.5	27.2	28.4	27.2	26.5	27.0	26.7	27.0	27.2	26.9

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	3.7	1.1	7.3	8.2	6.3	7.1					
	民間消費支出	4.7	4.1	5.3	4.6	4.1	7.0					
	固定資本形成	2.7	0.4	17.1	25.5	12.7	13.7					
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.4	13.2	16.9	20.4	12.9	8.8		8.3	12.6	9.6	
消費	自動車販売台数 (yoy)	5.6	6.4	27.2	38.6	33.7	6.5	6.2	1.1	6.1	8.7	4.2
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	7.7	4.7	3.3	1.1	0.9	1.7		0.7	1.3	0.8	
	輸出 (yoy)	2.8	21.7	33.8	33.3	39.9	21.7		26.5	11.8	8.3	
	輸入 (yoy)	2.2	24.1	27.0	25.2	21.1	29.7		25.7	23.7	20.1	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	3.6	9.4	8.5	1.8	3.3	2.2		0.7			
	外貨準備高 (10億ドル)	36.0	44.2	62.4	48.7	53.7	62.4	66.0	62.4	63.5	63.9	66.0
雇用	失業率 (%)	7.4	7.5	7.3	8.0	6.9	7.1	7.4				
物価	消費者物価 (yoy)	9.3	3.2	3.8	4.2	3.8	2.9	4.1	3.0	3.6	4.3	4.3
金融	マネーサプライ (yoy)	15.6	8.3	10.6	10.3	10.5	10.6		10.6	9.6	9.8	
	株価指数 (総合)	1,873	3,053	4,201	3,373	4,100	4,201	4,055	4,201	3,881	3,767	4,055
	インターバンク金利 (3ヵ月, %)	5.69	4.50	3.77	4.28	4.29	2.11	1.76	1.14	1.68	1.84	1.78
	為替レート (ペソ/ドル)	44.5	47.6	45.1	45.5	45.3	43.6	43.8	44.0	44.2	43.7	43.5
	為替レート (円/ペソ)	2.31	1.96	1.94	2.02	1.90	1.89	1.88	1.90	1.87	1.89	1.87

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

【シンガポールの主要経済指標】

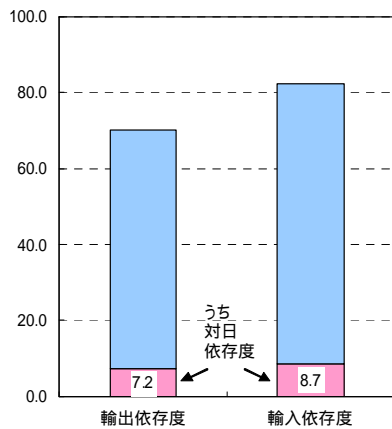
		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質 GDP	1.5	0.8	14.5	19.4	10.5	12.0					
	民間消費	3.2	0.2	4.2	5.2	1.5	4.3					
	総固定資本形成	13.5	2.9	5.1	1.7	5.8	5.7					
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.2	4.2	29.7	45.3	13.7	25.7	13.1	8.8	11.0	4.7	22.0
消費	小売売上金額 (yoy)	4.9	4.4	0.2	4.0	0.0	1.8		3.2	3.3	12.1	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	18.3	23.9	40.8	9.3	11.6	13.0	11.4	4.5	4.7	3.8	3.0
	輸出 (yoy)	12.7	20.2	30.6	36.6	27.3	22.5	24.5	20.0	27.1	21.7	24.5
	輸入 (yoy)	21.3	23.1	26.7	33.9	22.7	17.3	20.9	12.7	19.3	12.9	29.3
国際収支	経常収支 (10億ドル)	27.6	34.9	49.5	12.5	14.1	12.1					
	外貨準備高 (10億ドル)	174	188	226	200	215	226	233	226	227	231	233
雇用	失業率 (季調値, %)	2.3	3.0	2.2	2.2	2.1	2.2					
物価	消費者物価 (yoy)	6.6	0.6	2.8	3.1	3.4	4.0	5.2	4.6	5.5	5.0	5.0
金融	マネーサプライ (M2, %)	12.0	11.3	8.6	7.3	8.2	8.6		8.6	8.5	8.7	
	株価指数 (ストリート)	1,762	2,898	3,190	2,830	3,098	3,190	3,106	3,190	3,180	3,011	3,106
	インターバンク金利 (3M, %)	1.30	0.69	0.56	0.58	0.54	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
	為替レート (S\$ / ドル)	1.41	1.45	1.36	1.39	1.36	1.30	1.28	1.31	1.29	1.28	1.27
	為替レート (円 / S\$)	72.8	64.3	64.3	66.2	63.3	63.3	64.4	63.7	64.1	64.7	64.4

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比 (%) 輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

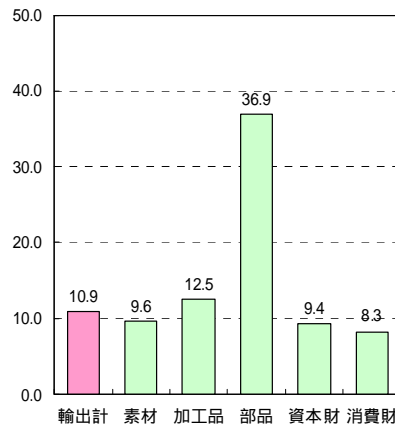
- ・ 高成長が続く一方でインフレが一段と加速している。1～3月期の実質GDP成長率は農業生産の低迷から昨年実績の前年比6.8%から同5.4%に鈍化した。しかし、1～3月期の鉱工業生産は前年比14.1%増と前年(同14.0%)並みのペースでの拡大が続いており、成長モメンタムは依然として強いと見られる。
- ・ こうした中で、4月の消費者物価上昇率が前年比17.5%と政府のインフレ目標(同7%)を大幅に上回って加速した。輸出拡大を狙った通貨ドンの切り下げ(2月11日にまず8.5%)の影響もあり、食品(同24.4%)、教育(同24.5%)、住宅・建材(同19.0%)など軒並み大幅に上昇している。政府は政策金利の引き上げや信用抑制策などのインフレ抑制策を講じているが効果は上がっていない。こうした状況に対して高成長とインフレ抑制の両立は難しく、今年の成長率目標(前年比7.0～7.5%)の引下げが必要と指摘する声もある。一方で今後、東日本大震災の影響が顕在化する可能性もあり、政府は難しい経済政策運営を迫られている。

ベトナムの輸出入依存度 (GDP比、%) (2010年)



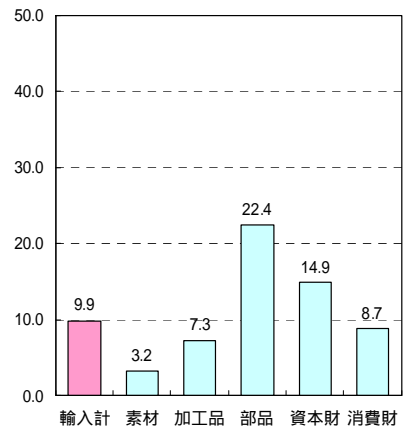
(出所)IMF、CEIC

ベトナムの財別対日輸出シェア (%) (2009年)



(出所)RIETI-TID2010

ベトナムの財別対日輸入シェア (%) (2009年)



(出所)RIETI-TID2010

【ベトナムの主要経済指標】

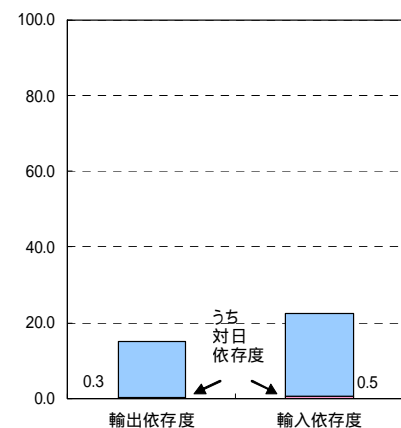
		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月	11/4月
GDP (yoy)	実質GDP	6.2	5.3	6.8	6.2	6.5	6.8	5.4					
	ytd												
生産	農業生産	4.7	1.8	2.8	3.3	2.9	2.8	2.1					
	鉱工業・建設生産	6.0	5.5	7.7	6.5	7.3	7.7	5.5					
消費ytd	鉱工業生産(ytd, yoy)	14.6	7.6	14.0	13.6	13.8	14.0	14.1	14.0	16.1	14.6	14.1	
輸出入	小売売上(名目, yoy)	31.0	18.6	24.5	26.7	25.4	24.5	22.6	24.5	22.1	23.7	22.6	
	貿易収支(10億ドル)	16.3	12.4	12.1	2.8	2.2	3.7	3.1	1.3	0.9	1.1	1.2	1.4
	輸出(yoy)	25.3	7.2	26.7	33.7	36.8	34.2	32.4	37.2	41.4	29.6	26.1	36.9
	輸入(yoy)	31.7	10.8	21.6	21.8	14.5	15.6	24.5	18.9	33.7	17.5	21.5	34.0
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.8	6.1		0.6								
	外貨準備高(10億ドル)	24	16		14	14							
物価	消費者物価(yoy)	23.1	6.7	9.2	9.0	8.4	10.8	12.8	11.8	12.2	12.3	13.9	17.5
金融	株価指数(VN index)	316	495	485	507	455	485	461.1	485	511	461	461	
	為替レート(翌日物:期末)	11.25	7.21	8.17	8.00	8.00	8.67	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	
	為替レート(ドン/ドル)	16,346	17,131	18,655	18,544	18,803	18,932	20,103	18,932	18,932	20,673	20,703	
	為替レート(円/100ドン)	0.63	0.55	0.47	0.50	0.46	0.44	0.41	0.44	0.44	0.40	0.39	

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), GDP、生産、小売の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

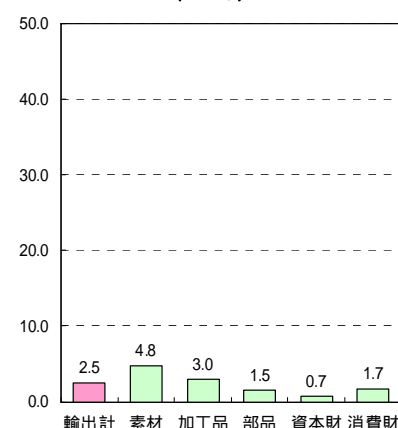
- ・ 農業生産の好調もあり、堅調な景気回復が続いている。3月の自動車販売台数が前年比19.4%増加するなど内需は堅調に推移している。これに伴い、輸入の大幅な増加も続いており、貿易赤字は拡大傾向にある。一方、政府・中銀のインフレ抑制策にもかかわらず、景気回復の継続を背景に3月の卸売物価上昇率は前年比9.0%に加速するなどインフレは引続き、高水準で推移している。
- ・ 4月下旬に2012年4月以降の次期5ヵ年計画が発表された。計画期間中の経済成長率目標は9.0~9.5%と高い水準に設定されている。今年4月1日以降、直接投資規制が緩和され、直接投資の拡大が期待される上、10年に一度の国勢調査の結果、12億を超えていることがわった総人口も今後、高成長の原動力となろう。一方、貿易依存度は相対的に低く、東日本大震災の影響は限定的と見られる。

インドの輸出入依存度 (2010年)



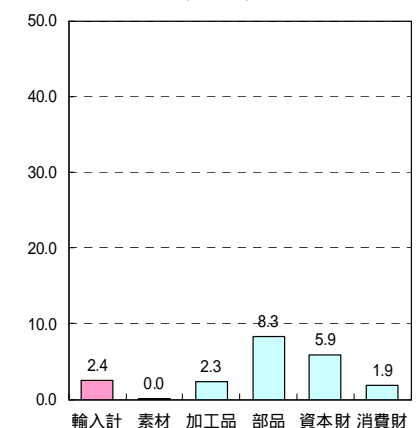
(出所)IMF、CEIC

インドの財別対日輸出シェア (2009年)



(出所)RIETI-TID2010

インドの財別対日輸入シェア (2009年)



(出所)RIETI-TID2010

【インドの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	10/12月	11/1月	11/2月	11/3月
GDP (yoy)	実質GDP	7.5	7.0	8.8	8.9	8.9	8.2					
	農業生産	0.4	0.5	4.5	2.5	4.4	8.9					
	実質GDP (年度)	6.8	8.0									
	農業生産 (年度)	0.1	0.4									
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.8	6.6	10.6	11.9	9.1	5.9		2.5	3.9	3.6	
消費	自動車販売台数 (yoy)	2.6	15.7	31.3	32.5	26.5	28.4	20.5	27.7	19.8	22.1	19.4
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	126.2	92.3	110.3	28.6	29.9	22.5		2.6	8.0	8.1	
	輸出 (yoy)	29.7	15.4	30.7	41.1	19.3	27.8		36.4	32.4	49.7	
	輸入 (yoy)	40.0	19.9	26.7	32.6	22.7	3.0		11.0	13.1	21.2	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	31.0	25.9	51.8	12.5	16.8	9.7					
	外貨準備高 (10億ドル)	246.6	258.6	267.8	249.6	265.2	267.8		267.8	269.9	272.0	
物価	卸売物価 (yoy)	5.0	8.7	2.1	10.6	9.3	8.9	8.9	9.4	9.3	8.3	9.0
	消費者物価 (yoy)	8.3	10.9	12.0	13.7	10.3	9.2		9.5	9.3	8.8	
金融	M3 (M3, yoy)	19.9	17.7	18.6	14.7	15.0	18.6	16.0	18.6	16.2	16.5	16.0
	株価指数 (BSE Sensitive)	9,647	17,465	20,509	17,701	20,069	20,509	19,445	20,509	18,328	17,823	19,445
	TB3ヶ月	7.65	3.70	5.51	4.83	6.07	6.96	7.23	7.19	7.23	7.14	7.31
	為替レート (円/ドル)	43.8	48.4	45.8	45.8	46.2	45.1	45.3	44.8	46.0	45.2	44.7
	為替レート (円/ルピー)	2.33	1.93	1.90	1.99	1.84	1.82	1.81	1.82	1.79	1.81	1.85

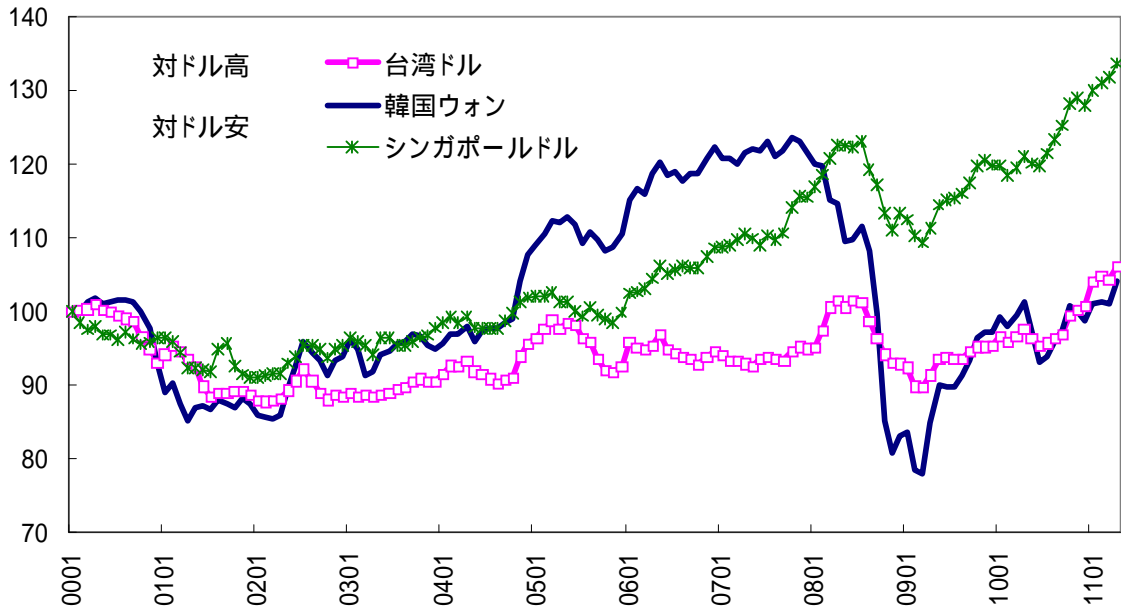
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%),年度は4月から翌年3月、卸売物価は新基準。

・アジア通貨・株価動向

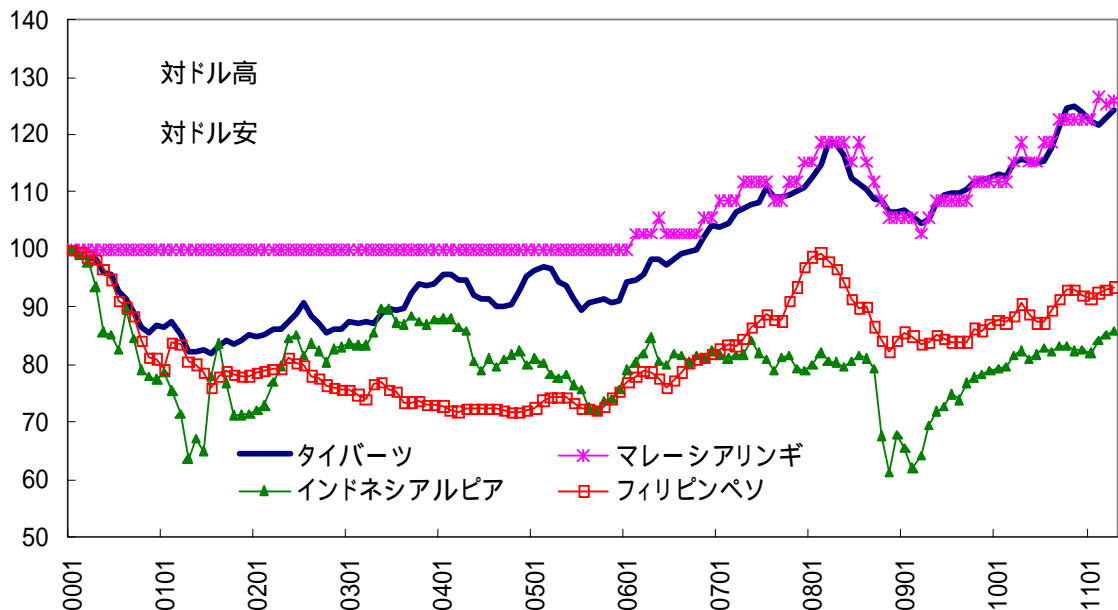
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)



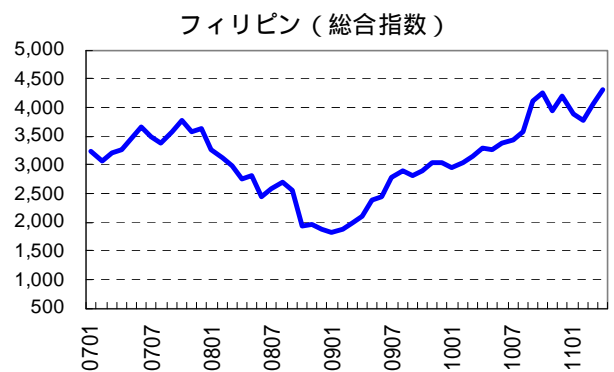
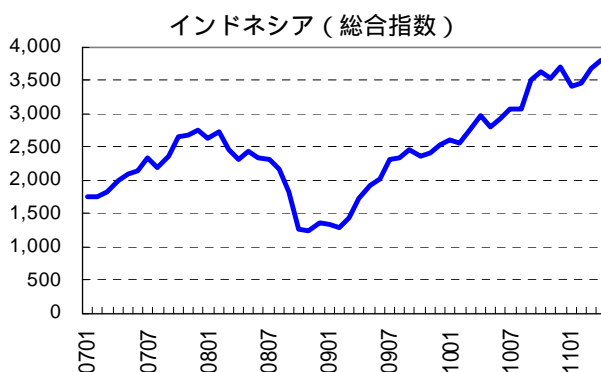
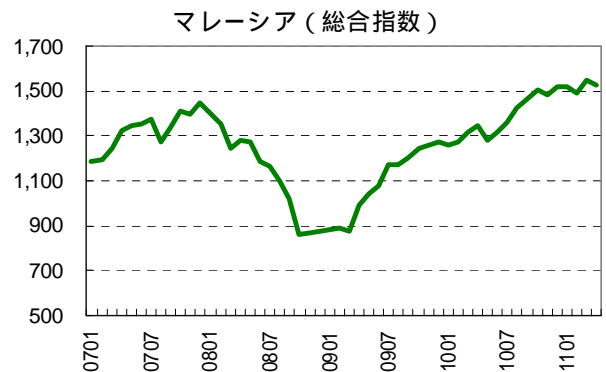
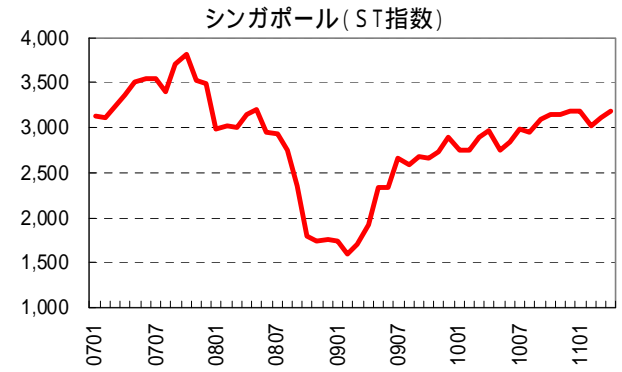
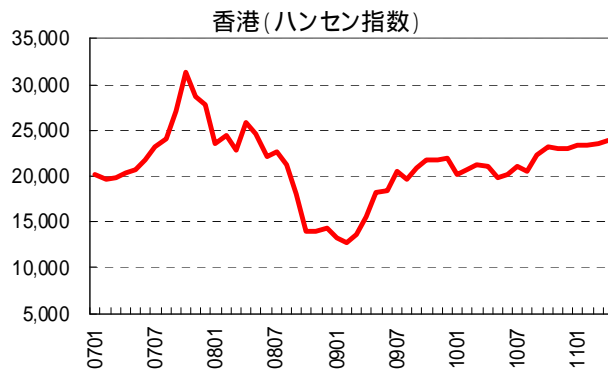
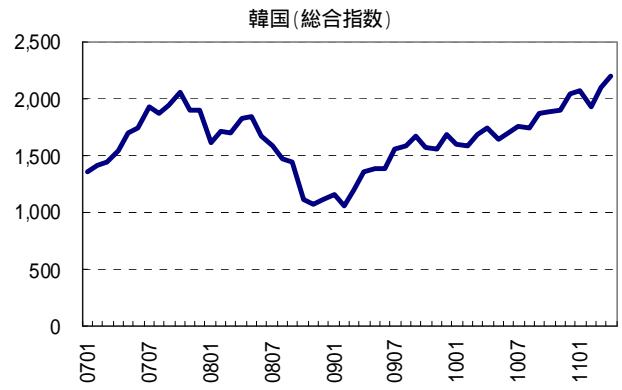
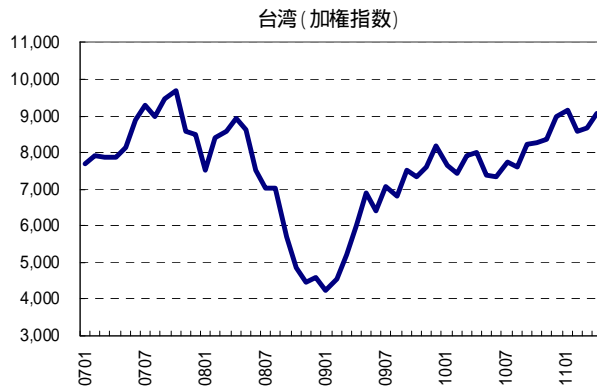
(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

(注) 直近は4/1-4/27の平均値。

アジア諸国の株価動向（月末値）



（出所）CEIC （注）直近は4/27終値。

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。